

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371301124
事業所名	グループホームとまり木守山

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	管理者は自治会の組長を務め、毎月自治会会議に参加して地域との連携を図っている。 地域行事への参加や小学生の校区探検での立ち寄り、学生の実習受け入れ、分団集合場所に場所提供と、交流事例は多い。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取り組み (外部評価項目: 3)	評価
	地域包括支援センター職員や利用者の知人、後見人、職員が参加して年6回開催し、管理者の考え方を伝達し、職員意見を吸い上げる機会ともなっている。 職員からの意見は多く、話し合いが活発に行われている。	○
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	運営推進会議に地域包括支援センター職員が参加して意見交換しており、利用者の紹介や研修の案内を受けている。 利用者に生活保護受給者がいることから、区保護課とも連携を密にしている。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	家族の来訪時や随時の電話で、意見の聞き取りを行っている。 職員が作る利用者ごとの近況報告の便りと、管理者からのホーム全体の便りがあり、家族に細かく報告して意見が出やすくなるよう取り組んでいる。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○